

病 院 事 業 会 計

輪島市病院事業会計

1. 業務状況について

平成25年度の業務実績では、延べ入院患者数は58,276人で、前年度(59,087人)と比べ811人(1.37%)減少し、延べ外来患者数は133,654人で、前年度(133,881人)と比べ227人(0.17%)減少している。また、延べ入院・外来患者数の合計は191,930人で前年度(192,968人)に比べ1,038人(0.54%)の減少となっている。

2. 予算決算について(税込み)

(1) 収益的収入及び支出

(単位:円・%)

項目	収入			項目	支出		
	予算額	決算額	収入率		予算額	決算額	執行率
病院事業収益	3,632,547,000	3,396,852,307	93.51	病院事業費用	3,593,223,000	3,386,347,970	94.24
医業収益	3,338,443,000	3,096,270,225	92.75	医業費用	3,318,408,000	3,129,190,118	94.30
西保診療所 医業収益	300,000	270,779	90.26	西保診療所 事業費用	1,610,000	1,151,274	71.51
舩倉診療所 医業収益	12,700,000	11,719,450	92.28	舩倉診療所 事業費用	31,107,000	25,964,027	83.47
南志見診療所 医業収益	2,770,000	2,670,032	96.39	南志見診療所 事業費用	2,930,000	2,433,091	83.04
七浦診療所 医業収益	260,000	170,105	65.43	七浦診療所 事業費用	1,730,000	1,211,520	70.03
医業外収益	275,302,000	278,144,222	101.03	医業外費用	209,378,000	206,154,629	98.46
保育施設収益	2,769,000	1,155,500	41.73	保育施設費用	18,060,000	12,988,501	71.92
特別利益	3,000	6,451,994	激増	特別損失	7,254,810	7,254,810	100.00
				予備費	2,745,190	0	-

収益的収入について、予算額で36億3,254万7千円、決算額で33億9,685万2千円、予算に対する収入率は医業収益で92.74%、医業外収益で101.03%、保育施設収益で41.73%となっている。

収益的支出について、予算額で35億9,322万3千円、決算額で33億8,634万8千円、予算額に対する執行率は医業費用で94.16%、医業外費用で98.46%、保育施設費用で71.92%となっている。

(2) 資本的収入及び支出

(単位：円・%)

項 目	収 入			項 目	支 出		
	予算額	決算額	収入率		予算額	決算額	執行率
資本的収入	398,704,000	398,905,924	100.05	資本的支出	568,279,000	547,618,674	96.36
企業債	93,300,000	93,300,000	100.00	建設改良費	158,492,000	139,033,483	87.72
他会計負担金 及び補助金	260,513,000	260,512,924	100.00	企業債償還金	407,387,000	407,385,191	100.00
補助金	42,888,000	43,093,000	100.48	長期貸付金	2,400,000	1,200,000	50.00
固定資産 売却代金	1,000	0	-				
寄附金	2,001,000	2,000,000	99.95				
返還金	1,000	0	-				

(資本的収入額 398,905,924 円－資本的支出額 547,618,674 円＝△148,712,750 円)

不足額 1 億 4,871 万 2,750 円は、過年度分損益勘定留保資金 1 億 4,840 万 7,312 円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 30 万 5,438 円で補てんしている。

3. 損益計算について

総収益 33 億 8,920 万円に対し、総費用は 33 億 8,028 万 1 千円で、収支差引で 891 万 9 千円の純利益となっている。

(1) 収益の部

(単位：円・%)

科 目	平成 25 年度		平成 24 年度		前年度に対する増減	
	金 額	構成比率	金 額	構成比率	金 額	比 率
医業収益	3,104,208,156	91.59	3,208,949,334	90.99	△ 104,741,178	△ 3.26
入院収益	1,738,120,772	51.28	1,799,705,366	51.03	△ 61,584,594	△ 3.42
外来収益	1,169,601,578	34.51	1,201,150,148	34.06	△ 31,548,570	△ 2.63
その他医業収益	196,485,806	5.80	208,093,820	5.90	△ 11,608,014	△ 5.58
医業外収益	277,439,422	8.19	317,764,576	9.01	△ 40,325,154	△ 12.69
保育施設収益	1,100,482	0.03	-	-	-	皆増
特別利益	6,451,994	0.19	30,000	0.00	6,421,994	激増
収 益 計	3,389,200,054	100.00	3,526,743,910	100.00	△ 137,543,856	△ 3.90
当年度純損失	0	-	0	-	0	-
合 計	3,389,200,054	100.00	3,526,743,910	100.00	△ 137,543,856	△ 3.90

(2) 費用の部

(単位：円・%)

科 目	平成25年度		平成24年度		前年度に対する増減	
	金 額	構成比率	金 額	構成比率	金 額	比 率
医業費用	3,130,760,570	92.37	3,259,223,487	92.42	△ 128,462,917	△ 3.94
給 与 費	1,682,412,753	49.64	1,679,924,368	47.63	2,488,385	0.15
材 料 費	602,632,625	17.78	607,744,684	17.23	△ 5,112,059	△ 0.84
経 費	625,344,569	18.45	594,554,361	16.86	30,790,208	5.18
減価償却費	202,996,054	5.99	345,789,844	9.80	△ 142,793,790	△ 41.29
資産減耗費	10,714,467	0.32	23,572,135	0.67	△ 12,857,668	△ 54.55
研究研修費	6,660,102	0.20	7,638,095	0.22	△ 977,993	△ 12.80
医業外費用	229,336,750	6.77	238,098,857	6.75	△ 8,762,107	△ 3.68
支払利息及び 企業債取扱諸費	156,935,195	4.63	166,557,982	4.72	△ 9,622,787	△ 5.78
一時借入金利息	0	-	0	-	0	-
繰延勘定償却	15,175,234	0.45	14,216,637	0.40	958,597	6.74
患者外給食材料費	1,785,564	0.05	1,977,495	0.06	△ 191,931	△ 9.71
雑支出	54,540,757	1.61	54,446,743	1.54	94,014	0.17
看護師確保経費	900,000	0.03	900,000	0.03	0	0.00
保育施設費用	12,929,448	0.38	-	-	12,929,448	皆増
給与費	11,375,060	0.34	-	-	11,375,060	皆増
材料費	84,376	0.00	-	-	84,376	皆増
経費	1,064,938	0.03	-	-	1,064,938	皆増
減価償却費	405,074	0.01	-	-	405,074	皆増
特別損失	7,253,836	0.21	0	0.00	7,253,836	皆増
費 用 計	3,380,280,604	99.74	3,497,322,344	99.17	△ 117,041,740	△ 3.35
当年度純利益	8,919,450	0.26	29,421,566	0.83	△ 20,502,116	△ 69.68
合 計	3,389,200,054	100.00	3,526,743,910	100.00	△ 137,543,856	△ 3.90

4. 貸借対照表について

(1) 資産の部

(単位：円・%)

科 目	平成25年度		平成24年度		前年度に対する増減	
	金 額	構成比率	金 額	構成比率	金 額	比 率
固定資産	5,090,728,187	81.57	5,165,488,332	83.37	△ 74,760,145	△ 1.45
有形固定資産	5,082,602,657	81.44	5,157,688,792	83.24	△ 75,086,135	△ 1.46
投資その他	8,125,530	0.13	7,799,540	0.13	325,990	4.18
建設仮勘定	0	-	0	-	0	-
流動資産	1,096,714,640	17.57	966,235,623	15.59	130,479,017	13.50
現金預金	566,087,122	9.07	442,151,016	7.14	123,936,106	28.03
未収金	520,854,240	8.35	513,410,917	8.29	7,443,323	1.45
貯蔵品	9,360,591	0.15	10,673,690	0.17	△ 1,313,099	△ 12.30
前払金	412,687	0.01	-	-	412,687	皆増
繰延勘定	53,845,821	0.86	64,585,569	1.04	△ 10,739,748	△ 16.63
控除対象外 消費税額	53,845,821	0.86	64,585,569	1.04	△ 10,739,748	△ 16.63
合 計	6,241,288,648	100.00	6,196,309,524	100.00	44,979,124	0.73

(2) 負債・資本の部

(単位：円・%)

科 目	平成25年度		平成24年度		前年度に対する増減	
	金 額	構成比率	金 額	構成比率	金 額	比 率
固定負債	0	0.00	93,739,114	1.51	△ 93,739,114	皆減
退職給与引当金	0	0.00	93,739,114	1.51	△ 93,739,114	皆減
流動負債	344,349,851	5.52	207,207,891	3.34	137,141,960	66.19
一時借入金	0	-	0	-	0	-
未払金	330,374,925	5.29	197,971,282	3.19	132,403,643	66.88
未払費用	0	-	0	-	0	-
その他流動負債	13,974,926	0.22	9,236,609	0.15	4,738,317	51.30
資本金	6,589,552,951	105.58	6,903,638,142	111.42	△ 314,085,191	△ 4.55
自己資本金	1,565,129,174	25.08	1,565,129,174	25.26	0	-
借入資本金	5,024,423,777	80.50	5,338,508,968	86.16	△ 314,085,191	△ 5.88
剰余金	△ 692,614,154	△ 11.10	△ 1,008,275,623	△ 16.27	315,661,469	△ 31.31
資本剰余金	4,222,142,189	67.65	3,915,400,170	63.19	306,742,019	7.83
利益剰余金	△ 4,914,756,343	△ 78.75	△ 4,923,675,793	△ 79.46	8,919,450	△ 0.18
合 計	6,241,288,648	100.00	6,196,309,524	100.00	44,979,124	0.73

資産の部においては、固定資産で50億9,072万8千円、流動資産で10億9,671万5千円、繰延勘定で5,384万6千円となっている。なお、有形固定資産50億8,260万3千円の内訳は、土地12億2,512万5千円、建物27億5,943万3千円、構築物1億7,436万3千円、器械備品8億9,823万7千円、車両運搬具2,544万4千円である。

負債・資本の部においては、固定負債0円、流動負債3億4,435万円、資本金65億8,955万3千円、剰余金(欠損金)6億9,261万4千円となっている。

5. 経営分析

自己資本構成比率等について、最近3か年の推移を見ると、次のとおりである。

(単位：%)

項目	平成25年度	平成24年度	平成23年度	説明
自己資本構成比率	13.98	8.99	3.12	総資本に対する自己資本の占める割合を示すもので、比率が大きいほど安全性は大である。
流動比率	318.49	466.31	174.67	流動負債に対する流動資産の割合、すなわち企業の支払能力をみるもので、比率は200%以上大きいほど良好。
総収支比率	100.00	100.00	100.58	総費用に対する総収益の割合、すなわち企業の収支のバランスをみるもので、比率は100%以上大きいほど良好。
人件費対総費用比率	49.61	47.63	49.23	総費用に対する人件費の割合をみるもので、比率は小さいほど良好。
純利益対総収益比率	0.26	0.83	0.57	総収益のうち、最終的に企業に残されて純利益となっているものの割合を示すもので、比率は大きいほど良好。
企業債償還額対総収益比率	12.02	11.86	10.84	総収益に対する企業債償還額の割合をみるもので、比率は小さいほど良好。

むすび

以上が輪島市病院事業会計における平成 25 年度決算の概要である。

平成 25 年度における入院患者数は 58,276 人で、前年度(59,087 人)に比べ 811 人(1.37%)の減少となった。また、外来患者数は 133,654 人で、前年度(133,881 人)に比べ 227 人(0.17%)の減少となった。

病床利用率は 80.23%で、前年度(81.35%)に比べ 1.12 ポイントの低下となった。

病院総事業収益は 33 億 8,920 万円で、前年度(35 億 2,674 万 4 千円)に比べ 1 億 3,754 万 4 千円(3.90%)の減少となった。一方、病院総事業費用は 33 億 8,028 万 1 千円で、前年度(34 億 9,732 万 2 千円)に比べ 1 億 1,704 万 1 千円(3.35%)の減少となっており、収支差引 891 万 9 千円の純利益を計上している。前年度繰越欠損金 49 億 2,367 万 5 千円に当年度純利益 891 万 9 千円を加えた 49 億 1,475 万 6 千円が未処理欠損金として翌年度に繰り越されることになる。

医業収益においては、入院収益が 17 億 3,812 万 1 千円で、前年度(17 億 9,970 万 5 千円)に比べ 6,158 万 4 千円(3.42%)の減少、外来収益は 11 億 6,960 万 2 千円で、前年度(12 億 115 万円)に比べ 3,154 万 8 千円(2.63%)の減少となった。また、医業費用においては 31 億 3,076 万 1 千円で、前年度(32 億 5,922 万 3 千円)に比べ 1 億 2,846 万 2 千円(3.94%)の減少となった。

経常収支においては、972 万 1 千円(前年度 2,939 万 2 千円)の経常利益を計上しており、前年度と比較すると、経常収入で 1 億 4,396 万 6 千円の減少、経常費用では 1 億 2,429 万 6 千円の減少となった。主に看護師の増員による経費、燃料費の高騰したこと等に加え、資産の入替えによる減価償却費及び固定資産除却費のほか、施設・設備の維持管理に伴う修繕費が影響しているとも考えられる。

資本的収支においては、総収入額 3 億 9,890 万 6 千円、総支出額 5 億 4,761 万 9 千円で、差引不足額の 1 億 4,871 万 3 千円については、過年度分損益勘定留保資金 1 億 4,840 万 7 千円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 30 万 6 千円でこれを補っている。

企業債については、50 億 2,442 万 4 千円の未償還残高があり、そのうち病院移転用地に係る分が 7 億 2,037 万 8 千円、移転改築に係る分が 36 億 3,475 万 2 千円、その他医療機器等に係る分が 6 億 6,929 万 4 千円である。なお今年度においては、4,730 万円の新規借入れを行っている。今後も、耐用年数が経過した医療機器等の更新を計画的に実施されたい。

近年、全国の病院経営においては、医師不足・診療報酬の改定等の理由により、地域の医療提供体制の維持が難しく、厳しい状況が続いている。

輪島病院においては、今年度より院内保育所を開所し、職員の職場環境の整備を図ってい

る。また、4月より七浦診療所を開所するなど、へき地医療の充実を図り公立病院としての重要な役割を果たすことに努めている。

しかし、経営に与える影響の一つとして、自己負担金が回収できないことがあげられる。この未収金の取り扱いについては、病院にとって無視できない問題である。未収金の発生原因を「生活困窮」「悪質滞納」等に分離し、別対応（細かい相談・情報提供）する基本姿勢で対応され、未収金の発生防止改善に一層の努力をされたい。

輪島市病院事業会計においては、経営の効率化を図り健全経営に努め、基本理念である「心の通う医療サービスの提供」の下、地域の中核病院として良質で安心・安全な医療の提供に引きつづき努められたい。